

札幌市立札幌北中学校
学校だより第10号 (557号)
令和7年3月25日 発行

躍動

札幌市東区東苗穂
10条3丁目16-20
TEL 011-791-1190



「修了式を迎えて」



校長 美田 学秀

先日、第39回卒業証書授与式が行われ3年生332名が胸を張って札幌北中学校を卒業していきました。前日の「総練習」では2年生との交流、そして別な日には1年生との交流時間がありました。「憧れの先輩」としての格好良い姿が、皆さんの記憶にも刻まれたことと思います。

皆さんは参加できませんでしたが、本当に素晴らしい卒業式でした。来賓として札幌児童会館の館長さんがお見えになっていました。先日、話をする機会があったのですが「感動で涙が止まらなくなった」とおっしゃっていました。ぜひ皆さんも、卒業した先輩方を目標にして、あと1年、2年と中学校生活を送ってください。

これからの皆さんに、特に期待したいことは、大きく3つあります。

1つ目は、今年度も行われていましたが、生徒会や学年協議会が中心となり、生徒の力で学年を成長させるような動きを活発にすることです。中学校生活を充実したものにするのは、先生方の力ではなく、生徒の「やる気」と「行動」です。

2つ目は、常に「想像力」を働かせて「こういうことをしたら、どのようなことが起こるか」を考え続けることです。毎日のように、日本国内でもいろいろなニュースが報道されていますが、「想像力」が足りないことによって、最悪のケースになってしまうような事件もあります。今のうちから、先のことを考えて行動する習慣を身に付けてほしいと思います。

3つ目は「自分自身に責任をもつ」ということです。皆さんは、今の自分に満足をしているでしょうか。勉強、部活動、委員会活動、友人関係などで、不安や不満を抱えている人もいます。そのような状況の中で、うまくいかないことを他人のせいにするのではないのでしょうか。

先生自身も、そのような経験をしてきました。テスト結果が悪かったときに「先生の教え方が悪い」、スポーツで思うような結果が出せなかったときに「ライバルが強すぎた」など、自分の実力がないことや努力不足を反省せずに、他人に責任を押し付けてしまったことがあります。しかし、「未来は自分でつくるもの」です、自分自身をしっかりと見つめて、これから先に何が必要なのかを考え、実行してほしいと思います。

1・2年生の皆さんも2週間後には新2年生、新3年生に進級し、約320名の新入生が入学してきます。先輩として、温かく迎えてあげてください。そして、新しい環境で、自分自身を成長させるために、目標を立てて努力する人であり続けてほしいと思います。4月8日の始業式の日から、卒業生から受け継いだ伝統を意識して、「札幌北中学校の素敵な先輩」として、新生活をスタートさせることを楽しみにしています。

今年度も本校の教育活動に、御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。

新年度は、始業式が4月8日(火)、入学式が9日(水)となっておりますが、日程や要領が変更となる場合もございます。

今後も随時、学校ホームページや「すぐーる」のメッセージを活用して情報を提供して参りますので、ホームページの定期的な閲覧、「すぐーる」登録の御協力をお願いいたします。